

入試年度	2026	入試制度	社会人特別選抜		
学部	発達教育	学科	教育	領域	－
出題のねらい・評価ポイント					
本入試では、受験者がこれまでの社会人経験を教育分野とどのように関連づけて考えられるかを確認することを目的としています。ここで重視しているのは、教育に直接関わる経験だけでなく、幅広い社会経験を通じて培った知識やスキルを教育活動にどのように活かせるかという視点です。設問では、社会で培った問題解決力や協働力を教育現場に応用する発想を問うとともに、教育に携わる立場としての責任感や役割意識を明確にすることを狙っています。また、困難を乗り越えた経験やリーダーシップの発揮事例を通じて、教育現場で求められる柔軟性や指導力の基盤を把握します。さらに、実務知識や幅広い社会経験をもとに、教育の質向上や制度改善に向けた具体的なアイデアを提示できるかを確認します。これらの設問を通じて、単なる知識の有無ではなく、社会人としての多様な経験を教育に結びつける思考力、実践力、そして教育者としての資質を総合的に評価することを目指しています。					